

「高島市こども計画(案)」に関するパブリックコメント ご意見の概要と市の考え方について（結果）

● パブリックコメントの実施状況

(1) 意見募集期間

令和8年4月1日～令和8年4月30日

(2) 意見の内訳

提出方法	郵送	FAX	Eメール	持参	その他	合計
人数			3			3

● 意見の概要と市の考え方

提出いただいたご意見および市の考え方は、次のとおりです。

NO	頁	意見箇所	意見等の概要	市の考え方
1	4, 12	「今の自分を変えた いと思う」質問項目 について	どちらの頁共、「あてはまる」 「ややあてはまる」のパーセン トが高い。今の自分を変え たいは、はたして自己肯定感 が高いといえるのでしょうか。 質問の深さにもよるが質 問の意図の捉え方が難しい。	本項目は、子ども・若者の自己 実現の意欲の傾向を把握する ことを目的としており、自己肯 定感は、「自分にはよいところ があると思う」という項目で評 価分析を行っております。次期 改定時には、分かりやすい質 問となるよう検討してまいり ます。
2	12	「将来よりも今の生 活を楽しみたい」質 問項目について	どちらの頁共、「あてはまる」 「ややあてはまる」のパーセン トが高い。将来は楽しめない、 今楽しめないといけない、質問 の逆に考えるとマイナスな質 問のように感じます。	本項目は、将来の備えよりも 現在の生活の充実に重きを置 く傾向を把握することを目的と してしております。次期改定時 には、意図が正しく伝わり、回 答者の価値観をより客観的に把 握できるような質問となるよう 検討してまいります。
3	12	「他人に迷惑がかか らない限り、どんな 考えや 行動をとる うが、自分の自由だ と思う」質問項目に ついて	子や人が成長する中で多少の 他人への負担はあると思う。 「他人に迷惑がかからない限 り」という文章は保険をはる大 人の意見。質問の仕方が間違 っていると思います。	ご指摘の通り「迷惑」という言 葉の解釈には個人差があるこ とから、次期改定時には回答 者が迷うことなく回答できるよ うな分かりやすい質問となるよ うに検討してまいります。

4	30 ～	「目標実現のための 施策の推進」	どの項目も具体的な実行内容がない。	本計画においては、施策の大枠となる全体方針を提示しております。個別の事業の実施につきましては、市民の皆様のニーズや社会情勢の変化を的確に捉えながら、効果的に推進してまいりたいと考えております。
5	30	「総合相談機関の 充実」	相談箇所が不明確。また、「入口」となる相談しやすくなるようハードルを下げる工夫をする（身近な人、行きやすい場所等）	相談窓口の周知や利用のしやすさは重要な課題と認識しております。現在、こども若者相談課（旧こども家庭センター）が中心となり、庁内の各関連部署や関係機関と連携したワンストップの相談体制を構築しております。今後は、総合窓口としての機能の周知と広報の強化を図り、安心して相談できる体制の充実に努めてまいります。
6	34	基本施策 8-(1) 地域への愛着を育む 取り組みの充実	地域、市民活動団体や市民活動フェスタ等イベントにも出店、チャレンジできることも追加できるとよりいいと感じました。	地域での活動は、郷土愛を育む上で大変重要であると認識しております。いただいたご意見については、今後の施策展開の中で参考とさせていただきます。
7	35	基本施策 8-(2) 子育て支援施設等 の環境改善	新しく施設を建設する時、設計する前に対話しながらつくりあげてほしい（ぎふメディアコスモスは設計士さんが小学校へ行き意見をきいたり、市民ワークショップなどされて、一緒に作ったことでその後も市民参加が増えたそうです。）	施設づくりにおいて、利用者の視点を取り入れることの重要性は十分に認識しております。いただいたご意見については、今後の施策展開の中で参考とさせていただきます。

8	35	基本施策 8-(2) 子育て支援施設等 の環境改善	子どもたちがもっと安心して遊べる施設のような所があったら嬉しいです。 雨や夏のとても暑い日に外で遊ぶように思いっきり動いて遊んだり、静かに遊んだり出来る場所が高島にあれば更に良い場所だなと思います。	天候に左右されず活動できる施設のニーズは把握しております。既存施設の活用など、子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりについて、関係部署と連携し、今後の中長期的な課題として検討してまいります。
---	----	---------------------------------	--	--